



ハタチの門出

1月12日、笠松中央公民館で新成人の集いが行われました。今年は278人が成人を迎え、集いには208人が出席しました。

晴れ着に身を包み、溢れる笑顔で笠松中央公民館に集まった新成人たち。

開式前には、旧友たちとの久々の再会を喜び合い、記念写真を撮り合う姿があちこちで見られました。式典では、懐かしい思い出を切り取ったスライドショーで中学時代を振り返り、サプライズ登場した恩師からはお祝いの言葉も贈られました。式典後に行われたティーパーティーでは、恩師や友人と旧交を温め合いました。

ふるさとでのつながりを大切に、これからもそれぞれのフィールドで活躍されることを願っています！



新成人の集いは、新成人代表を中心に、準備が進められてきました。今回は、新成人代表のリーダーを務めた武田菜々子さんに新成人としての抱負をお聞きしました。



私たちは、晴れて、成人式という人生の節目を迎えることができました。振り返ると、色々なことがあった20年。悩んで落ち込むこともありましたが、そんなときでも周りのみんなの支えがあつて前を向くことができました。

今は、ブライダルヘアメイクアップアーティストを目指して、専門学校で学んでいます。愛情を注いでくれた家族、いつもそばにいてくれた友人、温かく見守ってくださった先生方や地域の皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって素敵な社会人になりたいと思います。



未来へはばたく君たちへ



ご成人おめでとうございます。`大人、`になった実感はいかがですか？
これから先、あなた方を待ち受けているのは、楽しいことやうれしいことばかりではありません。むしろ、辛いこと、悲しいことの方が多いかもしれません。
でも困難に直面したときこそ、顔を上げて、前を向いてください。ほんの少し気持ちを変えるだけで見える景色も違ってきます。人生は心ひとつ置きどころ。さあ、勇気をもって踏み出しましょう。がんばれ!!

笠松町長 古田 聖人

新成人、ご家族の皆様、ご成人を心よりお祝い申し上げます。
すでに社会人として社会に貢献している方、学生として自分を高め続けている方など、皆さんが全国各地、それぞれの道で活躍されていることを知り、大変嬉しく思います。
いつも自分を支えてくれる仲間やご家族への感謝の気持ちを忘れずに、これからも力強く歩み続けて下さい。

恩師代表 不和 憲太郎

